

## 矢崎化学技術振興記念財団 第35回研究助成金贈呈式



矢崎化学技術振興記念財団(細川興一理事長)は8日、都内のホテルで「平成29年度第35回研究助成金贈呈式」を開催した(写真)。1983年から科学技術の発展を目的として「研究助成」事業

を行っており、新材料、エネルギー、情報の3分野を対象として選考した。「研究助成金」受領者のうち一般研究助成には、関西大学理工学部の吉川浩史准教授の研究「金属有機構造体を利用

したエネルギー材料の開発」をはじめ5件、若手研究者を対象とした奨励研究助成10件、特定テーマを対象とした特定研究助成1人、国際的な学会で論文や共同研究発表をする際の渡航費を援助する国際交流援助19人にそれぞれ贈呈した。

また、過去に財団から研究助成を受け、優れた成果を上げた研究者に贈る矢崎学術賞は、功績賞を名古屋大学大学院の忍久保洋工学科化学・生物工学専攻教授、奨励賞を理化学研究所創発物性科学研究センターの大塚朋廣量子機能システム研究グループ研究員に贈った。